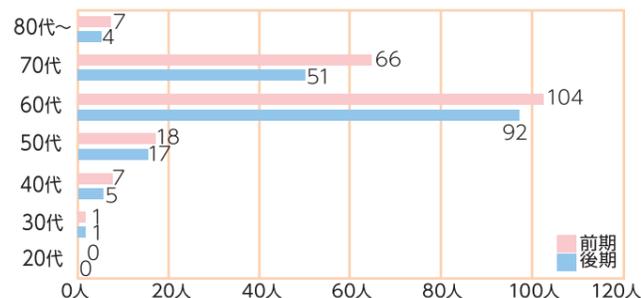


社会人教養楽部 受講者概況

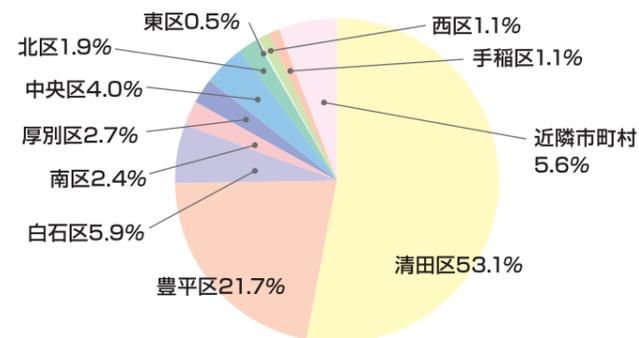
	開放科目数	受講科目数	実受講者数	延受講者数	平均年齢
前期	46科目	43科目	203人	268人	67歳
後期	34科目	34科目	170人	228人	66.6歳

年代別受講者数



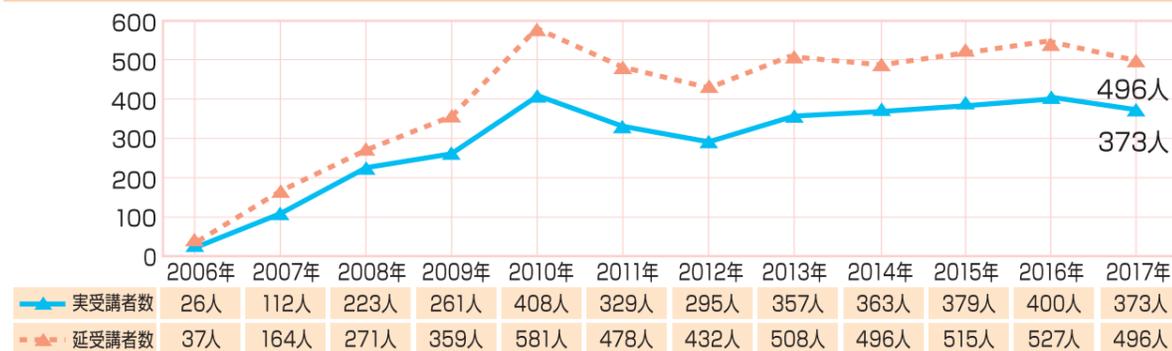
年代	前期	後期
20代	0人	0人
30代	1人	1人
40代	7人	5人
50代	18人	17人
60代	104人	92人
70代	66人	51人
80代~	7人	4人
計	203人	170人

地域別受講者数



区	前期	後期	計	%
清田区	106人	92人	198人	53.1%
豊平区	47人	34人	81人	21.7%
白石区	11人	11人	22人	5.9%
南区	4人	5人	9人	2.4%
厚別区	4人	6人	10人	2.7%
中央区	9人	6人	15人	4.0%
北区	4人	3人	7人	1.9%
東区	2人	0人	2人	0.5%
西区	2人	2人	4人	1.1%
手稲区	2人	2人	4人	1.1%
近隣市町村	12人	9人	21人	5.6%
計	203人	170人	373人	

社会人受講者数の推移



アンケートの声

授業の内容が体験に基づくものであったので、興味深かった

●60代男性

学が仲間との共有が楽しいです。

●60代女性

学生と共に学べる楽しさと気持ちの若返りを実感できる。講義の科目が多く多方面に渡る学習が可能。

●60代男性

講義の内容も楽しく、読みたい本も増えてきました。心を通わせる友人も出来ました。

●80代男性

お問合せ先

社会人教養楽部

札幌国際大学 生涯学習センター

〒004-8602 札幌市清田区清田4条1丁目4-1  
TEL011-881-2410(直) TEL011-881-8844(代)  
FAX011-881-6609(直) mail:t-center@ad.siu.ac.jp

札幌国際大学

「つながる」と、学びはもっと「ひろがり」  
人生がもっと「たのしく」なる!

社会人教養楽部

# 社会人教養楽部(がくぶ)は、札幌国際大学が地域貢献として、 正規の大学・短期大学部の授業を市民に提供する大学開放講座です。

札幌国際大学では、市民の生涯学習活動を支援する地域貢献の一環として正規学生との共学による公開授業「社会人教養講座」を2006年から実施しています。

初年度(2006年)は、年間21科目、延べ37名の社会人受講者でスタートした本講座は、これまでに3,000名以上の社会人の方々が学生と一緒に受講し学びの和が大きく広がりました。

少子高齢化が急速に進展する今日、これからの生涯学習支援は、学習機会の提供に終始することなく、学習縁による学習集団の組織化と学習成果の活用を支援し、地域課題の解決に向けて取り組んでいく人材の育成が求められています。

札幌国際大学は、「学び」を通じた「つながり」や、学習成果を活用した「行動」を積極的にサポートするため、これまでの社会人教養講座を発展的に改称し、「社会人教養[楽]部(がくぶ)」として2008年新たにスタートいたしました。また、2012年度からは受講生による自主運営組織「楽友会(がくゆうかい)」が発足し、授業外でも多彩な活動を展開しています。

※名称の由来:社会人の方々が、学びはもちろん学びを通じた学習縁による多様な活動も楽しむという意味も込め、『社会人教養楽部』としました。

## 前期/後期 受講相談会・説明会

3月22日・8月24日



授業が開始される受講生募集時期に開催する受講相談会・説明会では、初めての受講に不安があっても経験豊富な運営委員の方々がご相談にのってくださいます。

## 前期授業

学生とともにある授業風景  
坂梨先生 前期授業「先史文化論」



考古学・歴史系は皆さんに人気の分野です。前方では学生が、後方には社会人受講生が聴講しています。

## 後期授業

社会人限定! 語学授業風景  
肖先生 後期授業「実用中国語」



留学生が社会人の間に入り学びのサポートをする時もあり、留学生へ気さくに話しかける受講生の姿、互いの語学力が磨かれる場面があります。

## 社会人教養楽部の主な活動～授業外の活動も魅力です!～

### 楽友会運営委員会企画事業の講演会

6月25日(日)

講演会「介護保険制度について」  
吉岡征雄氏(彩北法律事務所所長)



ユーモアのある講師の話に笑いが混じる講演会でした。

7月10日(月)

講演会「原子力 負の遺産」  
関口裕士氏(北海道新聞社 報道センター記者)



東日本大震災から6年。福島からの報告を中心に、北原発の現状にも触れ、原子力の脅威について語っていただきました。

9月25日(水)

講演会「認知症サポーター養成講座」  
山本英也様(札幌市指定居宅介護支援事業所はる清田)



脳の病気:認知症について学び、正しい知識を持って、認知症の方やその家族を地域で見守り、支えていけるよう企画された講演会。

## 生涯学習センター公開講座

7月30日

北の縄文アカデミック・ツアー

～北海道の遺跡を見て、聞いて学ぶ!歴史を感じるツアー～

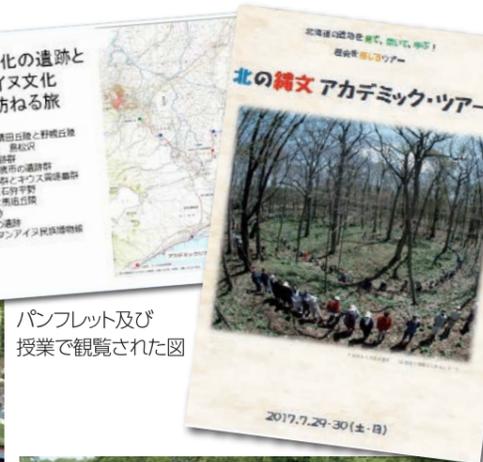
見学地ごとに専門家からの解説と、越田先生からは、バス移動中、その地、その地での解説を受けて、開眼したとの感想も多かった今回のツアー!  
他にはないツアーだからこそ大好評でした!



(千歳市)キウス周堤墓群での見学



厚真町 軽舞遺跡調査整理事務所での見学



パンフレット及び授業で観覧された図



白老町アイヌ民族博物館ポロコタンにて先生を囲んで

## 他機関との交流

10月13日

遠軽町 瞰望大学の本学訪問について



シニア大学「瞰望大学」の社会人学生44名の方が修学旅行の一貫として本学を見学されました。同世代の社会人教養楽部生が経験談を披露、学食体験時には楽部生との会話を楽しむ交流がありました。

# 社会人教養楽部

授業は正規の学生と共学!

- 年間約80科目の開放科目(学生の正規授業)の中から、受講科目を選択することが出来ます。
- 受講する科目数に制限はありません。授業は、原則学生との共学です。

学内施設の利用!

- 本学の図書館・レストラン等の施設を自由に利用できます。
- 生涯学習センターは5号館10Fにあります。



地域連携センター/生涯学習センター

多彩な授業外活動が魅力!

- 運営委員会が中心となり、受講者を対象とした正規授業外の交流事業を企画し実施しています。(社会人教養楽部の主な活動参照)

## 楽友会運営委員

会長 松田 實	委員 森 常信	委員 厚見 健志
委員 内田 秀樹	委員 青木 吉文	委員 五十嵐美智子
委員 西村 光雄	委員 森谷 努	委員 伊藤 安紀子

## 2017年度 年間活動状況

日付	活動内容
3月22日(水)	第1回 運営委員会 平成29年度前期 受講相談会
4月24日(月)	第2回 運営委員会
5月15日(月)	第3回 運営委員会
6月19日(月)	第4回 運営委員会
6月25日(日)	社会人教養学部「楽友会」企画事業 講演会「介護保険法について ～笑いのある日々を過ごすために～」
7月10日(月)	社会人教養学部「楽友会」企画事業 講演会「原子力 負の遺産」
7月12日(水)	楽友会会報「がくゆう」第9号発行
7月24日(月)	第5回 運営委員会
7月29日(土)	生涯学習センター公開講座 1日目:事前学習 2日目:現地研修 「北海道の遺跡を訪ねる!! 北の縄文アカデミック・ツアー」
8月23日(水)	第6回 運営委員会 平成29年度後期 受講相談会
9月25日(月)	第7回 運営委員会
9月27日(水)	社会人教養学部「楽友会」企画事業 札幌市指定居宅介護支援事業所 出前講座 講演会「札幌市認知症サポーター養成講座」
10月13日(金)	瞰望大学(遠軽町)の本学訪問 社会人教養楽部の活動発表及び交流
10月24日(火)	第8回 運営委員会
11月21日(火)	第9回 運営委員会
11月22日(水)	社会人教養学部「楽友会」企画事業 「健康のつどい」
1月 下旬	第10回 運営委員会
2月 予定	楽友会会報「がくゆう」第10号発行
2月 下旬	「楽友会」懇親会